



平成28年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年1月8日

上場会社名 久光製薬株式会社  
コード番号 4530

上場取引所

東・名・福

URL <http://www.hisamitsu.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役会長 (氏名) 中富 博隆  
最高経営責任者(CEO)

問合せ先責任者(役職名) 取締役執行役員IR室長 (氏名) 高尾 信一郎 (TEL) 03-5293-1714

四半期報告書提出予定日 平成28年1月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年2月期第3四半期の連結業績(平成27年3月1日～平成27年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年2月期第3四半期	122,283	6.4	23,324	49.2	23,467	3.7	15,318	5.8
27年2月期第3四半期	114,940	△0.2	15,637	△15.4	22,637	△11.3	14,476	△24.6

(注) 包括利益 28年2月期第3四半期 18,185百万円(△8.6%) 27年2月期第3四半期 19,902百万円(△30.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年2月期第3四半期	179.51	179.49
27年2月期第3四半期	168.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年2月期第3四半期	292,653	228,949	77.9
27年2月期	285,440	222,054	77.4

(参考) 自己資本 28年2月期第3四半期 227,911百万円 27年2月期 221,022百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年2月期	—	37.50	—	42.50	80.00
28年2月期	—	40.00	—	—	—
28年2月期(予想)	—	—	—	40.00	80.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年2月期の連結業績予想(平成27年3月1日～平成28年2月29日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	164,300	4.8	27,400	33.5	28,500	0.0	18,300	△2.6	213.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年2月期3Q	95,164,895株	27年2月期	95,164,895株
28年2月期3Q	10,498,344株	27年2月期	9,497,715株
28年2月期3Q	85,333,426株	27年2月期3Q	85,667,615株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当資料のうち、将来の見通し及び計画に基づく予測には、不確実な要素が含まれ、変動する可能性があります。従って、実際の業績は現時点での当社の判断に対して異なる可能性もあります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結業績は以下のとおりです。売上高は増収、営業利益、経常利益及び四半期純利益は増益となりました。

#### <売上高>

連結売上高は1,222億8千3百万円(前年同四半期比6.4%増)となりました。

国内市場において、医療用医薬品事業は、経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス<sup>®</sup>テープ」等の売上が伸長しましたが、前年第1四半期に薬価改定に伴う買い控えの反動があったことに加え、後発品使用促進策の強化等による影響を受けたため、前年同四半期比2.9%の減収となりました。なお、平成27年12月に経皮鎮痛消炎剤「モーラス<sup>®</sup>パップXR120mg」を新発売しています。一般用医薬品事業は、依然として厳しい販売競争が続いていますが、平成27年3月に新発売した主力商品の「サロンパス<sup>®</sup>」に加え、広告を一新した「エアー<sup>®</sup>サロンパス<sup>®</sup>」や「フェイタス<sup>®</sup>」等の売上が好調に推移し、前年同四半期比6.6%の増収となりました。

一方、海外市場においては、円安の影響に加え、医療用医薬品では米国にて情報提供活動を強化している「Minivelle<sup>®</sup>」「Brisdelle<sup>®</sup>」「CombiPatch<sup>®</sup>」等の主力商品の売上が伸長しました。また、一般用医薬品では積極的な広告宣伝活動を展開している米国を中心に売上が好調に推移し、前年同四半期比29.5%の増収となりました。

#### <利益>

連結営業利益は233億2千4百万円(前年同四半期比49.2%増)となりました。その主な要因は、海外子会社における売上総利益の増加に加え、広告費等の販売費及び一般管理費が減少したためです。なお、販売費及び一般管理費につきましては、565億2千7百万円(前年同四半期比3.1%減)となりました。

連結経常利益は234億6千7百万円(前年同四半期比3.7%増)となりました。その主な要因は、営業利益が増加した一方、持分法による投資利益が減少したためです。

連結四半期純利益は153億1千8百万円(前年同四半期比5.8%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結貸借対照表の概要は以下のとおりです。

#### <資産、負債、純資産の状況>

総資産は、前連結会計年度末と比較して72億1千2百万円増加し、2,926億5千3百万円となりました。主な増減は、有価証券(52億3千1百万円増)と受取手形及び売掛金(72億1百万円減)とその他流動資産(44億7百万円増)です。

負債合計は、前連結会計年度末と比較して3億1千7百万円増加し、637億3百万円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末と比較して68億9千4百万円増加し、2,289億4千9百万円となりました。主な増減は、利益剰余金(82億6千9百万円増)と自己株式(41億7千7百万円減)です。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回発表時(平成27年4月8日)の予想を変更していません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

#### 税金費用の算定方法

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しています。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)および「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成27年3月26日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文および退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務および勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間および支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務および勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しています。

この結果、第1四半期連結会計期間の期首の投資有価証券が44百万円、投資その他の資産その他(退職給付に係る資産)が15百万円、退職給付に係る負債が111百万円それぞれ減少し、利益剰余金が20百万円増加しています。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微です。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	71,298	73,824
受取手形及び売掛金	46,587	39,386
有価証券	25,192	30,423
商品及び製品	8,762	8,499
仕掛品	471	655
原材料及び貯蔵品	6,217	7,227
その他	7,121	11,529
貸倒引当金	△335	△279
流動資産合計	165,315	171,268
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	18,105	17,533
その他(純額)	26,898	26,596
有形固定資産合計	45,003	44,129
無形固定資産		
販売権	4,760	3,947
のれん	4,948	4,149
その他	6,594	5,457
無形固定資産合計	16,303	13,554
投資その他の資産		
投資有価証券	48,779	53,179
その他	10,255	10,738
貸倒引当金	△216	△216
投資その他の資産合計	58,818	63,700
固定資産合計	120,125	121,384
資産合計	285,440	292,653

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年2月28日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,928	8,220
電子記録債務	7,923	6,330
短期借入金	1,685	1,671
未払法人税等	3,978	3,414
返品調整引当金	175	151
賞与引当金	2,249	1,121
その他	18,359	23,029
流動負債合計	44,299	43,939
固定負債		
長期借入金	727	668
退職給付に係る負債	5,905	5,972
役員退職慰労引当金	1,305	—
その他	11,147	13,123
固定負債合計	19,086	19,764
負債合計	63,386	63,703
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,473	8,473
資本剰余金	8,396	8,396
利益剰余金	199,990	208,259
自己株式	△21,854	△26,031
株主資本合計	195,006	199,098
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13,087	17,027
土地再評価差額金	3,459	3,637
為替換算調整勘定	9,243	7,899
退職給付に係る調整累計額	225	248
その他の包括利益累計額合計	26,016	28,813
新株予約権	—	67
少数株主持分	1,031	969
純資産合計	222,054	228,949
負債純資産合計	285,440	292,653

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
売上高	114,940	122,283
売上原価	40,954	42,431
売上総利益	73,986	79,851
販売費及び一般管理費	58,348	56,527
営業利益	15,637	23,324
営業外収益		
受取利息	55	100
受取配当金	407	415
為替差益	477	—
受取ロイヤリティー	37	33
持分法による投資利益	5,705	—
その他	383	251
営業外収益合計	7,067	800
営業外費用		
支払利息	26	25
為替差損	—	450
売上債権売却損	17	17
持分法による投資損失	—	142
その他	22	21
営業外費用合計	66	657
経常利益	22,637	23,467
特別利益		
固定資産売却益	24	1
製造販売承認権譲渡益	826	—
特別利益合計	851	1
特別損失		
固定資産処分損	16	29
特別損失合計	16	29
税金等調整前四半期純利益	23,472	23,439
法人税等	8,820	7,985
少数株主損益調整前四半期純利益	14,651	15,454
少数株主利益	175	136
四半期純利益	14,476	15,318



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年3月1日 至平成27年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	14,651	15,454
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,364	3,966
土地再評価差額金	—	177
為替換算調整勘定	1,513	△1,410
退職給付に係る調整額	—	△10
持分法適用会社に対する持分相当額	373	7
その他の包括利益合計	5,250	2,730
四半期包括利益	19,902	18,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	19,711	18,115
少数株主に係る四半期包括利益	191	70

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成27年8月25日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、1,000,000株の自己株式を取得し、それに伴い自己株式が4,174百万円増加しました。これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が26,031百万円となっています。